

## 東北地方

### 八龍橋の開通式

秋田縣下の八郎湖口架設の八龍橋は昭和六年起工以來鋭意工事を急いでゐたが今回竣工したので關係地元の船越村と天王村の主催で七月五日盛大なる開通式が舉行された。

### 岩手縣の臨海道路

岩手縣氣仙郡から九戸に達する臨海道路の最終工事である吉濱地内の工事は今回竣工したので釜石伊丹吉濱各村共同主催にて

地方通信

七月中旬盛大なる竣工式が舉行された。同道路は日本一の景観道路である由。

### 岩手縣中ノ府縣道の竣工

岩手縣中ノ府縣道盛釜石線の改修工事は今回竣工を告げたので七月十七日氣仙郡小白濱港頭にて盛大なる竣工式が舉行された

### 山形縣の登山道路

山形縣東田川郡大泉村大鳥部落から湯場に達する登山道路が今回竣工を告げたので今夏から神祕と謎を包む大鳥湖と大朝日縱走の登山者に便利を與へるのである。同道路は工費八千圓にして路幅は三尺三寸であ

るが鶴岡市から大鳥部落までは自動車を通ふてゐるから登山には便利であるし、又大鳥川に沿ふてゐるから風光も絶佳である。

### 山形縣下の連絡道路

山形縣最上郡と北村山郡との連絡道路は現在では北村山郡福原村から最上郡舟形村に通ずる國道一本のみで非常に不便を感じてゐるので縣では最上郡東小國村から赤倉温泉を経て北村山郡宮澤村に達する道路を改修中であるが最上郡堀ノ内村では別に本年度救農事業として同村より同郡大藏村に達する道路を改修し、更に北村上郡龜井田村と呼應して堀ノ内村では兩郡の連絡道路を改修中であるから、此等の連絡道路が完成した曉には兩郡の交通は非常に便利になるであらう。

### 山形縣の三路線改修

山形縣の本年度直營事業として改修される縣外連絡道路は楯岡仙臺線(閉山越え)、

米澤福島線(大峠越)、高島飯坂線にして何れも七月初旬より着工された。此等の道路が完成した曉には同縣の交通は非常に便利になるであらふ。然し縣境には三百五十間のトンネルを開鑿しなければならぬのであるから高島飯坂間に自動車が行き出れる様になるのには今後數年を要するであらふ。

### 宮城縣鹽釜の通學道路改修

宮城縣鹽釜町北濱町より三浦公園を経て第二小學校に達する通學道路は非常な急坂にして赤粘土の箇所もあるので降雨の際には通學並通行上非常な困難を感じてゐたので今回北濱區民一同連署して町當局に同道路改修方を請願した處經費も尙少で改修が出来ないので今村町長は町會に附議して直ちに着工することとした。

## 關東地方

### 茨城縣の縣道改修

茨城縣下の下館下妻線縣道大田村より嘉田村に至る延長一千二百メートルの道路の改修工事は十年以前からの懸案であつたが今回家屋移轉敷地買収の交渉成立したので七月三日より同縣の直營工事として着工された。該道路は下館地方は勿論栃木縣東南方面から千葉廻り東京行きに重要な路線であるから竣工の曉には縣の西部地方の交通は面目を一新するであらふ。

### 日光街道の並木伐採

茨城縣土木課では今回並木の効用を増進し、併せて交通上の危険を除去するといふ方針にて實地調査の結果日光街道の並木千二百餘本中眞に止むを得ざるもののみ九十三本を伐採することに決定した。

### 群馬縣の道路愛護會

昭和七、八兩年度の農村振興土木事業として建設改修される群馬縣下の町村道は千

四百路線であるが町村道は縣道と異なり保護機關がないため立派に出来上つてもたちまち草が生えたり、破損されたまま放置される恐れがあるので同縣土木部では今回各町村に道路愛護會を設立し青年團、在郷軍人處女會を中心として町村民の努力奉仕により道路の愛護を圖り優良町村には知事より優勝旗を授與することとした。

### 群馬縣下の信榮橋の開通式

群馬縣山田郡大間々町より福岡村に通ずる渡良瀬川に架設の信榮橋は昭和七年十一月起工し鋭意工事を急いでゐたが今回竣工したので七月八日盛大なる開通式が舉行された。同橋は延長六十二メートル、幅員五メートル五のゲルバー式鋼鍛橋にして工費三萬二千圓である。

### 銚子市の道路舗裝

新興銚子市の發展は道路よりといふスロガンに掲げて同市内の縣道はすべて幅員

六間の舗装道路に擴張するに決定して、八月から清川町地内の舗装を初とし着々起工することゝなつた。同擴張計畫中の舗装道路は歩道と車道を區別し兩側歩道には街路樹を植へ十字街路には噴水を設け草花を植へて小公園とし、又海岸に沿ふ道路は十二メートルに擴張することになつてゐる。従つて數年後には同市も面目を一新するであらふ。

## 東都隅田川に誇る可動式 橋梁の起工

東都隅田川には機械文明の新しい華が咲いて近代建築學の粹を誇る大橋梁が到る所に架つて、そのおの／＼が我々の視覺に力學美の極致を訴へる、言問橋、吾妻橋、清洲橋、永代橋すべてが震災後の帝都に橋梁新風景を現出して「橋が觀たげれや浪華へ御座れ」と謂つた大阪の誇りを今日では完全に奪つて仕舞つた。此の橋の數々こそ所謂「川向ふ」なる大工場地帯と都心を繋ぐ

生産と消費の交流點であるのだが、此の隅田川には未だに渡し場なる原始的な交通機關が我物顔に振舞つてゐる、川口が廣く小汽船の出入が頻繁で橋梁を架ける事が出来なかつたのだ、月島を向ふに控へた「かちどきの渡し」など餘りに有名な存在だが、此處にも遂に機械文明の手は延びた、東京市土木局では去る六月末から此の地點永代橋寄りに向ふ三ヶ年の豫定で大橋梁を架設すべく第一期工事として橋臺と護岸の工事を始めた、此のプランによると橋は鴨綠江の大鐵橋の様に眞中あたりから上下に橋道がはね上る様になつて汽船の出入も自由とある、そうして此の大工事は失業救濟工事である、とまれ此が完成した三年後にはまた帝都に誇るべき新橋梁風景を展開する事だらう。

## モダンな交通標識

東京と奥羽を連絡する東都東北門口なる奥羽街道の交通量は日一日と激増し自動車

の通行のみでも一晝夜に一千五百臺を算え殊に最近青森、岩手、宮城方面からの遠距離交通が非常に増加し、沿道の自動車事故は毎日の様に起つてくるので、越ヶ谷署ではこの事故防止策として今回黒と赤の書き分けのモダンな交通標識を作り大澤と越ヶ谷の道路上空五ヶ所にこれを掲げ夜は赤色電燈をつけて交通業者に注意を促すことゝした。

## 交叉點に示す交通標識

神奈川県横浜市の坂本署署長は同市吉野町三丁目電車交叉點の交通整理に頭を悩ました結果一般の交通道徳の向上を計るため歩行者は横斷歩道をいやがおうでも通行する様七月十七日同交叉點の歩道に色とりどりの柵をめぐらし署員一同より募集した交通標識を書き連ねたポスターを掲示して通行者の注意を促した。

## 北陸地方

## 新潟縣間瀬峠の隧道開通

險阻な間瀬峠の絶頂を切り下げ隧道を開鑿し諸人車馬を安らかに通行せしめ夏期海水浴客の吸集と産業の開發を計る重大なる使命を有する西蒲原郡間瀬村地内縣道間瀬隧道工事は地元間瀬村民の熱烈なる希望と運動に依り三十數年來の懸案を一氣に解決し、去る大正十五年十月起工し巻町水倉組の手に依り工事を進めたのであつたが地盤軟弱のため數回崩壞の難に遭ひ一時は成功を絶望視された程であるが然し關係民の熱誠と工事従業員の死を決したる深ぐましい努力はあらゆる困難と自然の暴虐を美事に征服し總工費十萬と十數ヶ年の長き歲月を費し延長百三十五米道路の幅員五米四四の開鑿を終り舗裝も今同完成し盛大なる開通式が舉行された。地元村民の滿悦歡喜は絶大のもので、本來なれば大々的に祝賀會を開催し交歡を滿喫するのであるが大火の慘狀被害民の心情切なるを思ひ一切の虚禮祝

酒を酌むを廢し式典のみ立派に行ふことになつたのである、同村は秀麗なる彌彦多寶山の背面に位し前面海を距て、近々と詩の國佐渡と相見え海邊に奇松奇岡の突出し到底名工も及ばず自然造化の妙趣を成せる有名な浦濱十景を有し海は遠淺水清く人情風俗美しく海水浴場としての條件を悉く具備してゐる同隧道の開通は間瀬復興の一助ともなり大火罹災者が焦土の上から勢よく立ち上る勇氣の源泉ともなるであらう。

## 新潟市の道路に綠樹帶

新潟市の九年度都市計畫として施行される笹谷小路鏡橋、西堀橋間の幹線道路は十五間の幅員を有する堂々たるものであるが右道路は將來三十年の計畫に立脚せるもので現在においては倍交通量包容の餘裕がある。中央部に長さ四間幅半間程度の綠樹帶を間隔的に設置しこれによつて交通整理と商店側の防風裝設たらしめることに決定目下設

計中である。

## 新潟市の國道舗裝

新潟市本町通り五番町の國道舗裝工事は今回竣工したので盛大なる竣工式が舉行された。同國道はワーベット舗裝にして工費は一萬圓(内四千五百圓地元負擔)である。

## 高田市の新道路

高田市で起工した三ノ辻新道路は七月末までに竣工する豫定である。同道路が竣工した曉には本町筋より東在への距離は短縮されるのみならず高田師範、高田高等女學校等の通學生を初め一般市民は非常なる便益を享受するであらう。尙同道路に接続して青田川に架設される橋梁は、川合市長が「知道橋」と命名することとなつてゐる。

## 東海地方

# 東海道名代の國道橋

## 「天龍川橋」開通

明治初年以來賃取橋のみて數萬の沿岸民に洪水の危險と多大の不便を與へてゐた天龍川橋新築工事は今回竣工したので、七月七日靜岡縣磐田郡井通村天龍川河畔に於て盛大なる開通式が舉行された尙同橋の工事概要は次の如くである。

天龍川橋ハ國道一號線ニシテ東ハ磐田郡井通村、西ハ濱名郡中ノ町村間ニ介在シ合道路ハ濱名郡和田村ニ至ルモノニシテ、舊橋ハ明治六年四月地方有志淺野茂平、鈴木謙一郎氏等ニ對シ船橋ヲ架設シ賃錢取立ヲ許可シ爾來幾多ノ變遷ヲ重ネ現在ノ木橋トナリタルモ久シキニ涉リ已ニ腐朽シ現在ノ如キ繁劇ナル交通ニ耐フベクモアラザルノ状態トナリ、加フルニ軌近交通用具ノ著シキ發達ハ革命的道路改良ノ必要ヲ生ゼリ況ンヤ國道ニ賃取橋ノ如キ存在ハ許サレズ本縣夙ニ管内國道全線ノ改良計畫ヲ樹テ大

地方通信

正八年通常縣會ニ於テ新築、改築費ヲ計上シ繼續事業トシテ國庫補助ヲ得國道筋古來ノ難所ノ新築、改築ヲ爲スベク決議セラレタリ本橋梁新築工事ハ其ノ計畫ノ一ニシテ計畫事業ノ最終ニ屬シ昭和四年七月起工シ總工費百貳拾九萬九千貳百貳圓延人員總計約拾五万人ヲ要シ、工種ニ依リ三區分セリ作業延日數一千五百八十二日其ノ間十數回ノ出水ニ遭遇セシモ大ナル障碍ヲ被ルコトナク本日開通スルニ至レリ尙設計ハ道路構造令ニヨリテ之レヲ爲セリ其ノ概要左ノ如シ

- 一 型式 ワーレン型鋼構橋
- 一 橋ノ長サ 兩橋臺支點間ノ延長ハ九一・四七米、橋端伸縮金物及橋詰鋪裝ヲ合ム總延長ハ九四六・五米ナリ、
- 一 橋 巾 有效七・二七米
- 一 橋面積 六、六八四・五平米
- 一 桁下空間 計畫洪水位上一・五〇米
- 一 動荷重 道路構造令第二種荷重
- 一 下部構造 橋脚 十三基 橋臺二基

- 一 鋪裝 橋面鋪裝ハ鐵筋混凝土床段上ニ下敷「モルタル」ヲオキ「ア、フアルトプロック」ヲ敷詰メ排水横斷勾配ハ六〇一分ノ一拋物線トス

- 一 塗裝 塗裝總面坪約四・五二〇平米ニシテ光明圓一回中途一回上塗一回ノ三回塗トシ中塗ハ白二〇〇、紺六、黑一〇、上塗ハ白二〇一、紺九、黑一四黃九九ノ比ノ青風色ノ溶解ペイント

- 一 欄干 二七〇疋、セミステール鑄造
- 一 照明設備 橋上ハ二八個 兩橋詰ハ四個宛 計三六個ノブロンズ製照明燈ヲ取付

- 一 取合道路
  - 東岸(井道村地内) 一、三六四・二八米
  - 西岸(中ノ町村地内) 九六五・九二米
  - (和田村地内) 四九五・四一米
- 計延長 二、八二五・六一米
- 有効巾員一〇米ニシテ大小橋梁一二ヶ所
- 混凝土側壁延長二、九〇〇米ニ達ス

### 静岡縣の比由國道竣工

静岡縣庵原郡由比町地内國道改良工事は七月七日竣工したので同十九日同町主催にて盛大なる竣工式が舉行された。同道路は由比驛西方より山下海岸に至る延長一里半幅員四間半の快適なドライブウエイである

### 静岡の三靈場を繋ぐ遊覽

#### 道路計畫

静岡縣袋井町を中心に法多山油山寺可睡齋等を繋ぐ遊覽道路改良計畫は袋井商工會を始め各靈場關係者等によりて協議されたがそのコースは袋井から法多山を経て會我村原川に通じ山を開き油山寺を経て可睡齋に至るものである。

### 名古屋市の道路舗装

名古屋市第一回産業開發事業たる鐵砲町通りの道路擴張は兩側の家屋移轉も殆んど完了し、地下埋設物の整理も終了したので

七月十日から舗装工事に着手した。同道路の擴張區間は廣小路より若宮神社前に至る延長二百八十二間幅員九間であり兩側には十一尺づゝの歩道を設け歩道はブロック舗装の下にコンクリートで一寸五分乃至二寸の基礎的舗装をなす由で同道路は九月初には完成の豫定である。竣工後は現在の御幸本町以上のモダンな街となるであらう。

### 愛知縣津島町の道路改良

愛知縣津島町當局は豫定計畫に基いて同町東北部の縣立高等女學校方面の新開地の南北幹線道路を南方に延長して天王線通りに連絡する改良工事を急ぎ既に茶余横町を改良し天王線通りの家屋を取除けてゐる。次いで天王線通りから今市場に通ずる寺町線の改修を行ふ豫定である。

### 愛知縣瀬戸市の四橋梁開

#### 通式

愛知縣瀬戸市今市地内の效範小學校への

通學道路となつてゐる效範橋、今村橋、藤田橋、樋口橋の四橋は昭和七年七月の大洪水のため全部流失して通學兒童を困らせてゐたが今度市費と國縣費の補助に依り架橋したので七月一日盛大なる開通式が舉行された。

## 近畿地方

### 大阪府下損傷路面の修理

大阪府が昭和七年度土木事業としてアスファルト乳劑で舗装した北河内郡の重要五路線たる牧方、八尾線から牧方町友呂岐村香里に至る三、五〇〇メートル、同線豊野村安全橋から堺橋に至る三〇〇メートル、同線豊野村高宮から四條堰村小楠公墓地まで一、八〇〇メートル、守口瀧田線腰屋川村堀溝から四條堰村部屋に至る六〇〇メートル、柏原八幡線四條堰村中野から同村地條迄一、六〇〇メートルは既に延長七、五〇〇メートルを竣工し、府下七郡中の王座

を誇つてゐたが、竣工後一年を経たぬ今日  
同路線の各所は損傷し、自動車のドライブ  
はおろか歩行さへ困難を告げてゐるので府  
土木部牧方出張所では近くこれら損傷路面  
の大修理を施すことゝなつた。

## 大阪の交通安全デー

大阪市内の緩行車運轉者及び歩行者の交  
通道德の向上を計る目的の第七回交通安全  
デーは七月十三日午前九時から舉行された  
當日は主として交叉點の信號嚴守の訓練を  
目的としゴー、ストップ問題の折柄一般市  
民の覺醒を促し、交叉點以外でも左側通行  
嚴守の訓練を爲し、街路では交通巡查がビ  
ラ撒きや立看板に大童の態であつた。

## 觀光地淡路の一周下

### ライヴウエー

清澄の海、翠緑の山、白砂の海岸等すべ  
てが都會人を魅了する觀光地淡路では失業  
救済、農村振興土木事業として同島の道路

が改良されつゝあるの際、産業開發及び觀  
光客吸引策として全島三十七方里一周の大  
ドライブウエーの完成を期してゐる。洲本か  
ら東海岸に沿ふて岩尾を迂回し、西浦湊町  
に至る道路は約四分ノ三完成し、大體自動  
車の通行が出来た様になつてゐるが、洲本  
から由良、灘越しに南淡福白良を経て湊町  
に至る海岸線は殆んど自動車は勿論自轉車  
さえ危険な場所がある現状である。此のう  
ち洲本、由良間二里六町は七、八兩年度農  
村振興土木事業として素晴らしい路線にな  
りつゝある、豫定の通實行し得ば數年後に  
此の大ドライブウエーが完成して神秘の島淡  
路の名所舊蹟、傳説も世に出で島の魅力も  
一段の光彩を放つに至るであらふ。

## 中國地方

### 廣島市の道路舗装

廣島市内の主要道路は時局匡救事業とし

て大半は舗装されて面目を一新したが、市  
内の國道、縣道は受益者負擔の折衝が折合  
ひつかず、縣當局では閉口してゐるが、現  
在市内に於ける國道、縣道中主なるものは  
横川橋以北(縣道)福島町、草津町(國道)、  
愛宕町踏切以東(國道)、縣廳元遞信局、明  
治橋(縣道)、鷹野橋、御幸橋(縣道)、柳橋  
皆實町記念神前(縣道)にして本年度中に鋪  
装完成の豫定である。

### 廣島縣中山村の横斷

#### 道路改修

廣島縣安藝郡中山村長田中嘉一氏及び村  
會議員等は七月十三日廣島市役所に出頭し  
市長及土木課長に面會して、廣島市矢賀町  
と中山村との境界までは廣島市の匡救土木  
事業として三間道路に改修されたが同境界  
から中山村を横道してゐる縣道まで約三町  
の道路が改修されてゐないので折角の改修  
道路の効用も減殺されるので右三町の道路  
を改修し、將來縣道へ編入される様縣へ運

動するから廣島市としても援助を乞ふ旨陳情した。

尙一同は同様陳情のため縣廳を訪問した。

### 廣島縣青年團の道路修理

廣島縣佐伯郡石内村青年團では村内道路中破損して交通を阻害してゐる村境字庫神、原田間十町餘の修理を計畫し、七月十一一兩日間同青年團員總出で社會奉仕的に同道路の修理を行つた。この美舉は一般村民から感謝されてゐる。

## 四國地方

### 高知縣吾南を繋ぐ産業

#### 道路の竣工

吾南の農産物を輸送する高知縣吾川郡西部町村を高知中村線に連絡して浦戸港に至る弘岡、浦戸港線は起工以來十ヶ年を経過し工事中數人の犠牲者を出したが、今回竣

工したので、七月十五日長濱小學校講堂に於て盛大なる竣工式が舉行された。

### 高知市の道路舗装

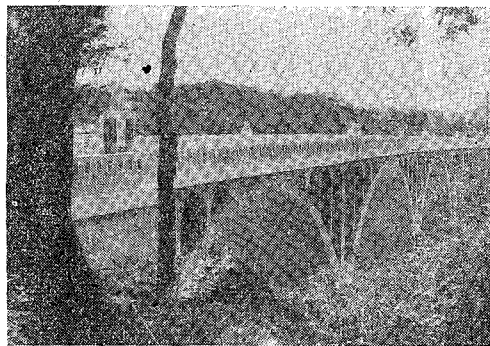
高知市の七年度失業救済土木事業としての道路舗装工事は六月末に於ては舗装豫定の約七割を終了し、現在に於て工事中の箇所は高知高校、追手筋、北奉公人町、農人町の四ヶ所で毎日二百五十名の工夫を使役して工を急いでゐるが更らに來年度も續行して市道の舗装を完成する豫定である。

### 香川縣の瀧宮橋開通

瀧戸内海國立公園の中心地である高松市と琴平町を結ぶ琴平街道（指定府縣道高松琴平線）に是迄一つの難所があつて一般交通上に非常な障害を與へてゐた綾歌郡瀧宮村の假橋改築工事は今回七年度産業振興土木事業として竣工し、一般交通運輸に多大の利便を與へると共に地方産業の振興に貢獻することゝなつた。同橋梁の工事概要左

の如し。

橋型 鐵筋混凝土開側固定拱三連及鐵筋  
混凝土丁型桁橋二連  
橋長 九一・五米



瀧宮橋

有効幅員 五・五米  
取付道路延長 二九〇米 全幅員六・四米  
橋面 膠石舗装 厚五糎  
拱支間 二一・〇米 拱矢 六米



丁型桁支間 一・一・五米

鐵筋混凝土拱臺 二基 鐵筋混凝土拱脚

二基 高七・〇米（岩盤切込平均一〇米）

鐵筋混凝土橋脚 一基 拱壁式鐵筋混凝土橋臺一基 高一一・〇米

土橋臺一基 高一一・〇米

橋高 河床ヨリ橋面迄 一三・五米

高欄 鐵筋混凝土ヲ主體トセル人造石洗

出仕上

親柱及中柱 鐵筋混凝土ヲ主體トシ

岡山縣萬成産花崗石ヲ張石トセル角

柱體

照明裝置 親柱四個及中央中柱二個

計六個六十ワットノ電燈取付

工事費 六〇、一〇〇圓（道路工事費共）

橋梁〇平米當リ 三八・〇圓

主要材料 鐵筋 八八・〇延

セメント 二九七一樽

使用職工人夫數 一四、七七八人

## 九州地方

地方通信

### 産業日本の心臓部北九州 都市計畫

産業日本の心臓として躍進に躍進を續ける北九州に王者の如く潮を競ふ門司、小倉戸畑、若松、八幡の五都市は都市計畫上相互に水も洩らさぬ連絡提携を圖らねばならぬと云ふのでこの北九州五都市を總括する街路網並に地域を決定すべく第十三回都市計畫福岡地方委員會は七月廿八日午後一時から縣廳大會議室に於て開かれた、出席者は關係市長助役、市會議員、縣會議員其他四十七名、先づ會長小栗知事の挨拶があつて後、東後事務官から附議事項につき説明し種々質問希望があつて後、原案を可決して午後六時近く散會した。茲に其大要を示せば左の通りである。

#### 街路網

五都市は水陸交通の要衝に當り背後に鐵炭田地方を控へ將來大工業地として發達すべき案地を具ふるので計畫街路の決定に

當つては各都市相互の連絡系統を考慮せねばならぬ即ち門司小倉八幡を経て北九州を縦貫する國道二號に準據し之を擴張して五都市に於ける横斷大幹線とし以て門司港と後方諸都市との連絡運輸を緊密にし更に小倉市に於て前記大幹線街路より分岐し戸畑を経て八幡市に至る幹線道路を設け戸畑若松兩市と他都市との密接なる交通連絡を圖らんとするものである又別に門司市と八幡市及び以西の地方との直通交通に資する爲小倉市の郊外に幹線街路を配し此に若松市と折尾町とを直結し若松港と後方地域との連絡を密接ならしむる爲洞海湾の北岸に幹線街路を設け如上の幹線街路と相俟つて洞海湾周邊に於ける交通環をたらしめんとする尙以上の外田川炭田嘉穂炭田等筑豊炭田地方との交通運輸に留意して小倉戸畑及び八幡市より南方に放射する幹線街路を配せんとし又各都市に於ては上述の主要幹線街路を根幹とし夫々特殊の地勢並に地方的事情に順應して計畫を定め街路網の完成を

期すものである之が路線總數は百五延長約二十三萬四千米であるが之を各都市別に示せば左に通り

路線數 延長

門司	一九	三七、七〇〇米
小倉	二八	七二、一〇〇米
戸畑	一三	一七、九〇〇米
若松	一七	三九、二〇〇米
八幡	二八	六七、一〇〇米

地域

五都市の大勢を概観し先づこの地方に於て最も重要視される工業地域は水陸連絡の利便を有する洞海湾沿岸、廣大なる一團地を形成する小倉市の中央部附近の平地及び門司、小倉、戸畑、若松の各市に連なる海岸一帯の地をこの地域に立てて、交通便利にして現在既に商業地として發達してゐる各市の所謂既成市街地の樞要部を包含する一帯は之を商業地域とし又門司市の大里小倉市富野の平原地及び八幡市の郊外地、若松市の山地部は増加人口の收容地として最

も適當なる現狀に在るので此等の附近地を主要なる住民地域とせんとするものである又各都市に於てはその實情に鑑み地方的事情を參照して大體左の如く地域を決定した

(括弧内は利用地積に對する百分比)

門司市△商業地域	二五三、二三〇坪(八)△
工業地域	九一五、三二〇坪(三一)△住居地域一、五四〇、五九〇坪(五二)△未指定地二五四、二八〇坪(九)△計二、九六三、四二〇坪

福岡縣臼杵川登線道路の竣工

福岡縣の失業救済土木事業としての道路改良工事中の大事たりし川登臼杵線中大野郡田野村地内川登村落合を起點とし田野村牛園ひに至る延長一千二百メートルの改良工事は昭和七年十一月初め起工以來晝夜兼行にて工を急ぎ、約一萬五千人の工夫及び兩村内の青年總動員にて全く血の出る様な大努力を續けてゐたが愈々五月末竣工した。

福岡縣矢部川楠土堤の散步道竣工

福岡縣矢部川畔に繁る楠密生林の森林美を遊覽客に味はせるため日田營林署が起工した散歩道は今回竣工した。同道路は船小屋橋から西方への延長は約五百米にして附近には萬兩や白龍膽等の植物が多く小公園があるから避暑客に取りては快適であらふ。

長崎縣稻佐岳の登山道路竣工

七年度長崎市第一次失業救済應急事業として昭和七年十二月廿日起工以來鋭意工作を急いでゐた稻佐岳の登山道路は今回竣工したので去る七月廿三日同山上に於て盛大なる竣工式が舉行された。同道路は稻佐町三丁目稻佐公園入口を起點とし稻佐岳山腹を經て同山上に至る延長一千六百四間幅員二間半の登山道路にして總工事費は二萬七百餘圓である。